平成 22 年 6 月 29 日

「一般診断法による診断の実務(診断表・診断プログラム ver.2.1.0)」の質問・回答集

財団法人日本建築防災協会

この質問・回答集は本会に寄せられました質問を整理して回答するものです。なお、次の要領で作成しております。

- 1. 同じ趣旨の質問はまとめて回答しています。
- 2. 本書及び付録の一般診断法による木造住宅の耐震診断プログラムを理解、使用する上でポイントとなる質問に対する回答です。
- 3. 本書に直接関係ないと思われる質問は掲げていません。また他の法令や他の出版物に関する 質問は立場上回答できませんので、回答を示していません。
- 4. 質問及び回答部分にページの記載がありますが、これは「一般診断法による診断の実務(診 断表・診断プログラム ver.2.1.0)」の参照ページになっています。
- 5. 付録の一般診断法による木造住宅の耐震診断プログラムの現象等に関するご質問については、 OSをWindowsXPとして回答しております。

一般診断法による木造住宅の耐震診断プログラム(WEE)についての質問・回答

- Q1. 「建物概要」入力時にOKボタンが押せない。OKボタンが表示されずに下の方にある。
- A. コントロールパネル → 画面→ 設定 → 画面の解像度
 1024×768ピクセル以上として設定してください。(p.57)
 ※OSがWindows7の場合には、[スタート] →[コントロール パネル]→[デスクトップのカスタマイズ]
 →[画面の解像度の調整]→[小 100% (既定)]を選択し、[適用]をクリックして下さい。
- Q2.外周の入力時に画面上のグリッドとずれてしまう。
- A. コントロールパネル → 画面→ 設定→ 詳細設定 → 全般 → DPI設定 通常のサイズ (96DPI) として設定してください。
- Q3. 壁の配置を行う時、二つめの壁を入力しようとすると、初めに入力した壁の始点から線が引っ 張られてしまう。
- A. 壁の配置を行う前に行われた外周の入力時において、外周を入力後(外周を赤線で閉じられた時) にESCキーを押して赤線を切り離してください。その後、壁の配置を行い、確認をしてください。(p.72)
- Q4. モジュールを910mmに設定したとき、1210mmの壁などはどのように入力すればよいか。
- A. WEEでは、「建物概要」で設定したモジュールの半分までしか入力することが出来ません。モジュールを606mm(半分で303mm)などに変更してください。(ただし、出力シートに表示できる平面の最大サイズは40×40モジュールとなっており、それを超える部分は図面としては出力(印刷)されませんのでご注意下さい。(その場合でも診断は正しく行います。)) (p.68)
- Q5.診断結果を出力する際、1ページ目の再下段に出力される *パスとファイル: の項目を削除するにはどのようにすればよいか。
- A. *パスとファイル: を出力しないようにする設定はございません。
- Q6.診断結果を出力する際、不具合が生じる(文字のずれ、線種の不具合等)。
- A. プリンターとの環境設定に問題がある可能性があります。別のプリンター等環境を変えるなどし てください。